にこにこ新

ます。

ようのない安堵が広がりま ニュースを耳にすると、 望を持って前進している方の ました。悲しみを乗り越え、希 れから4年という時間が流れ 言い

東日本大震災の発生……あ

実」です。あの日のまま時計が 人たちには、今もすべてが「現 けれども一方で、被災地の

震災の

記憶を風

化させない

ため

させました。1万5千人以上 日本だけでなく、 9という未曽有の大地震は、 害で死者・行方不明者の合計 出があった行方不明者は2千 傷者は6千人以上、警察に届 めてでした。 が1万人を超えたのは戦後初 す。日本国内で起きた自然災 5百人以上と発表されていま の方たちが犠牲になり、 世界を震撼 重軽

る人にとっては、

災者の心のケアとともに、長 持ち続けることが大切です。 たりしないよう、常に意識を 的な行動が、時の流れと共に く続けられる支援方法を見つ おろそかになったり、弱まっ 上など、あの日を境に多くの 人が「自分も」と心がけた具体 そこで、復興や経済支援、被 被災地支援や防災意識の向

ようという呼びかけが続け

からです。

が鮮明に呼び起されたりし 切なものを失った悲しみにさ いなまれたり、被災時の記憶 止まっている人もいれば、 毎日苦しんでいる方もい

る

語り部を養成するといっ

た作業などが必要と言われて

災教材やモニュメントを作

られています。記念事業や、防

地方を襲ったマグニチュード

201

1年3月11日、

東北

なってはいないでしょうか? 考えさせられたこと、他人へ ショックや、深く感じたこと、 の配慮などは、過去のものに 遠く離れた場所で生きてい あの日の それは、お金持ちが1人で寄 意味を持つと言われていま 付するよりも、 図書館をつくろう」では、被災 ゆめプロジェクト・みんなで た書籍をお送りください」と 建のためにあなたの読み終え 地支援のために、 いう呼びかけに答える人々。 かなされています。「図書館再 130万冊以上の古本が集ま 例えば、「陸前高田市図書館 参加し、行動した人の記憶 2400万円近くの寄付 ずっと大きな これまでに

を風化させない事業」では、鎮 また、「大槌町・災害の記憶

構造になっており、個 化を繰り返すこと く「共同生命体」な で大きくなってい 体が集まって一体 ポリプと呼ばれる

切さを広く知らせる活動に 運動を開始し、2000(平 取り組んでいます。 ンゴ村」をオープン。海の大 成12)年4月に「しらほサ に見えますが、刺胞動物門 珊瑚は、一見植物のよう 花虫綱という種類に 属する「動物」です。 使われます。ちなみに、3月 や美しさから宝飾品などに れる種類もあり、その性質 の誕生石も珊瑚と定められ

規模な骨格を形成する珊瑚 のです。中でも、石灰質の大 この海域には、400種以 と呼ばれます。 が集まったものが「珊瑚礁 といわれています。 上のサンゴが生息している 珊瑚礁域「石西礁湖(せきせ 世界に誇る日本最大規模の いしょうこ)」があります。 石垣島と西表島の間に、

定しました。同基金は、「珊

が1996(平成8)年に制

瑚の日」が制定された年か

世界自然保護基金(WWF)

ゴ)の日」です。「さん(3)

三月五日は「珊瑚(サン

三月五日

珊瑚の日

ご(5)」の語呂合わせから、

平成27年

護研究センターを建設する

また、「宝石珊瑚」と呼ば

ら石垣島・白保に珊瑚礁保



「一回目でビンゴカードに多く穴が開いたんだけ ど・・・」と伺ったあ客様に声を掛けられきした。 2回目でもうビンゴガな?

の数字はこの新聞の中に!さがしてみて

三寒四温・・・

このニュースレターが届くころは、 の中旬ごろと思いますが、佐久地方もだい ぶ春らしい季節になっていますか?

-スレターを編集している日は、前日 までは暖かく仕事日和でしたが、打って変 わって、雪が時折舞っている寒い日です

「三寒四温」この言葉通り寒い日と温かい 日が交互に変わりますが、元々は、冬の気 候で使われていたようです。今は、春先に 使われるようになってきました。

暖かい春が待ち遠し~ぃ!

リフォームもできる身近な水道屋さん 設備

67-67-4 0267-68-5831

info@asamasetubi.co.jp http://www.asamasetubi.co.jp

佐久市岩村田住吉町159-3(佐久I.C東信号横)



います。 なった観光船)の復元のため てしまい、 魂の森公園の造成や、 に、多くの寄附金が集まって 「はまゆり」(家の屋根に乗っ 津波被害の象徴と

思う人も多いことでしょう。 間と大勢の参加が必要なので 文化にするためには、長い時 永久保存すると決めたのは、 あの原爆ド した。風化をさせず、 戦後20年以上が過ぎてからで 震災の跡を見るとつらいと ムも、 広島市が

重ねが、風化を防ぐことを忘 れないでいたいと思います 私たちの小さな行動の積み

